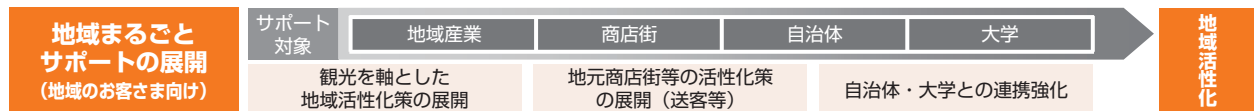


地域まるごとサポートの展開

地域のお客さま向けには、「地域まるごとサポート」をコンセプトとして、地方公共団体や大学等と連携し、地方創生や地域活性化に積極的に取り組んでいます。



■ 地域活性化策の展開

● 「那珂川市」市制施行PRイベントを開催

西日本シティ銀行は、2018年10月1日に市制が施行された「那珂川市」(2016年3月に「地方創生に関する包括連携協定」を締結)の市制施行PRを目的としたイベントを開催しました。

2018年10月8日と9日、西日本シティ銀行の本店正面ATM前広場において、那珂川市との共催で「那珂川あそ部 スケルトンキャンプ」を開催し、同市内に2019年3月オープン予定のキャンプ場「五ヶ山クロス」のPRを行いました。10月10日には、西日本シティ銀行の本店正面ATM前広場において、那珂川市商工会と連携し、那珂川市 市制施行記念「地方創生観光物産展」を開催し、市内事業者の出店による市内産品の販売を行いました。

また、2018年10月9日から同市出身のデザイナーの山下良平氏がデザインしたイラストを用いた「記念通帳ケース」を、西日本シティ銀行の那珂川支店の窓口にて先着800名さまにプレゼントしました。



那珂川あそ部 スケルトンキャンプ



地方創生観光物産展



記念通帳ケース

● 中間市の0歳児への「読書通帳」贈呈

西日本シティ銀行は、2018年11月24日に「地方創生に関する包括協定」締結先の中間市へ当行キャラクター「ワンク」と中間市キャラクター「なかっぱ」をデザインした「読書通帳」を贈呈しました。

中間市の総合戦略の実現に向け、図書館で利用できる読書通帳を市内在住の0歳児の保護者に贈呈することにより、読書を通じた良好な親子関係の構築や子どもの健全な育成、地域の活性化を支援しています。



(裏)

● 地域応援私募債「つなぐココロ」好評取扱中

西日本シティ銀行の地域応援私募債「つなぐココロ」は、2017年2月の取扱開始から約1年半が経過し、発行企業件数は46件、発行総額は46.2億円に達しています(2018年9月末現在)。

地域の学校等への寄付総額は約8百万円となり、これまで約50の学校に教育の現場で必要とされるさまざまな物品を寄贈しました。

寄贈を受けた学校からは、感謝状等をいただくなど、たいへん喜ばれています。

また、私募債を発行した企業からは、「寄付を通じて地元への社会貢献が実現できてよかった」「母校に恩返しできてよかった」などの言葉をいただいています。



株式会社M・K ロジから朝倉市立杷木小学校へ
相撲マット1式と握力計2台を寄贈

引受実績累計 46件 46.2億円
(2018年9月末)

●地域の元気を応援するTV番組の制作・放送

▶「まちが★スキー」

毎週土曜日9時25分よりFBS福岡放送にて放送中

2018年4月よりスタートした新番組です。

「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごとにスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取組みを紹介しています。



■自治体との連携

●世界遺産保存応援私募債「九州ヒストリー」を取扱開始

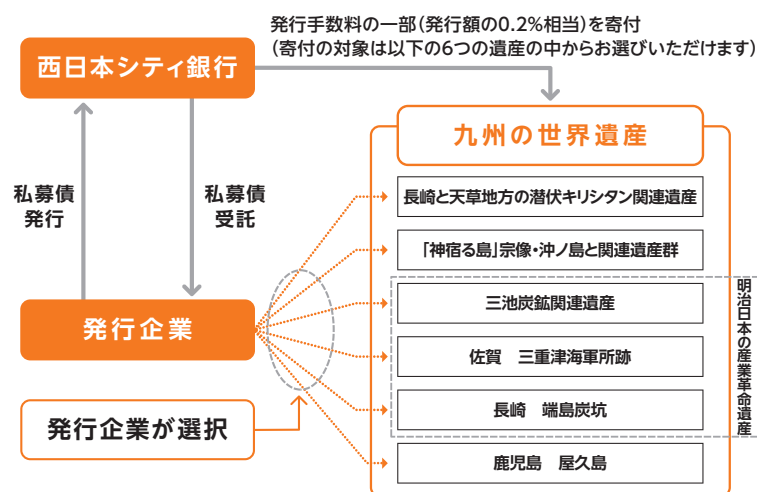
西日本シティ銀行は、2018年10月から世界遺産保存応援私募債「九州ヒストリー」の取扱いを開始しました。

本私募債は、九州内の世界遺産群の保存活動を地域の皆さまとともに支援する目的で、私募債発行金額の0.2%を西日本シティ銀行が寄付する社債です。なお、寄付の対象となる遺産群は、各自治体より要請いただいた6つの遺産群です。

今後も、多様な資金調達ニーズにおこたえするとともに、地域の皆さまと一緒に、「地域貢献・地方創生」に取り組んでまいります。

世界遺産保存応援私募債「九州ヒストリー」のポイント

- 1 私募債発行手数料の一部を九州の世界遺産群の保存活動のために寄付いたします。
- 2 本私募債を発行することで、世界遺産の保存への貢献に繋がります。その企業姿勢を広くアピールできます。
- 3 私募債発行は、当行所定の基準を満たした企業に限られているため対外的に財務の優位性をアピールできます。



ご相談は、お近くの西日本シティ銀行へ
お問い合わせください。

詳しくは、西日本シティ銀行の
ホームページをご参照ください。

詳細はこちら

